

# 9月議会定例会 決算認定など16議案を審議・可決

9月10日、11日の2日間にわたり、9月村議会定例会が開催されました。議会では、平成25年度一般会計をはじめ、5つの特別会計の決算認定を含む16議案が審議され、いずれの議案も原案どおり可決されました。

## 決算認定

◆平成25年度東秩父村一般会計ほか、国民健康保険、介護保険、合併処理浄化槽設置管理事業、後期高齢者医療、簡易水道事業の5つの特別会計の歳入歳出決算が認定されました。

◆平成26年度一般会計および国民健康保険、介護保険、簡易水道の各特別会計の補正予算が可決されました。

一般会計では、歳入において普通交付税の交付額と平成25年度からの繰越金が確定したこと、歳出においては、観光トイレ新築・改修工事や御堂テニスコート照明点灯盤設置工事を盛り込み1億6970万円を増額しました。

各特別会計も平成25年度からの繰越金が確定したための補正措置で、国保で4488万3千円、介護で632万4千円、簡易水道で732万9千円を増額しました。

## 条例改正等

◆東秩父村重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例について

(内容) 埼玉県重度心身障害者医療費支給事業補助金交付要綱の一部改正により、東秩父村重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する必要があります。生じたため、改正するものです。

◆専決処分承認を求めることについて

(工事請負契約の変更契約の締結について)

(内容) 半場線道路改築工事(下部工)の工期の変更契約を締結するものです。

◆工事請負契約の変更契約の締結について

(内容) 半場線道路改築工事(下部工)の請負契約の変更契約を締結するものです。

◆東秩父村道路路線の認定について

◆新設した道路について

(内容) 新設した道路について村道路線に認定するものです。

◆東秩父村道路路線の変更について

(内容) 村道3033号線の旧路線について、通行不能区間があるため変更するものです。

## 請願

◆手話言語法制定を求める意見書の提出について

(内容) 比企聴覚障害者の会より提出された、請願書について採択されました。

## 一般質問

根岸文雄議員

質問 安戸グラウンドの雨水対策について

(内容) 安戸グラウンドの雨水対策としては、集水枦1基と側溝が整備されていますが、どちらも機能不全に陥っている状態である。

①村はこのような現状をどう認識し、局地的に非常に激しい降雨があった場合どのような対応

をとるのか。

答弁 現在、安戸グラウンドの雨水排水機能は、不全に陥っているとの指摘は認識しており、早急に改修工事を実施する計画です。予算については、本9月議会にて補正予算要求をいたしました。

②これらの施設は、年1回以上点検の必要があるのではないかと

答弁 グラウンドは、スポーツ振興活動の拠点であり、その使用目的に影響を及ぼす事態を起さないように、また排水機能不全は、災害を及ぼす危険性があることから、機能不備の早期発見・早期改善を図るため定期点検は重要かつ必要と認識しています。今後、定期点検項目などを早急に検討し、実施します。

松澤公一議員

質問 危険地域箇所の再確認と見直しについて

(内容) 日本各地において記録的な大雨による甚大な被害が発生し、当村においても2月の大雪により孤立地域の発生や倒木による停電などが起きました。

①旧東秩父村和紙の里ゴルフ場造成地跡から流れ出る雨水等は、記録的な大雨が降った際に、安戸・宿地区を浸水させる恐れがあると思われる。また槻川の護岸も古く緩んでいるため、洪水により崩壊することも考えられ

るが、今後の対応策について。

答弁 現地を確認したところ、左岸の劣化などが認められたため、修理・改修など改善に向けた対応を検討します。村では、台風等の豪雨があった際には、村道および森林管理道をパトロールし点検を行っています。また、県道や河川など県の管理施設についても、報告し対策をお願いしています。今後も、災害が懸念される場合には、県との協議・相談にて対応を検討したいと考えています。

②村の急傾斜地対策工事は、全て完了しているのか。

答弁 平成16年度より、土砂災害防止法に基づく調査を行っており、平成26年3月31日現在160箇所が警戒区域等として地元説明会を開催した後、指定されています。落石等で被害があった箇所については、対策工事を施工していますが、災害前に対策工事をする事は、予算的に今後は難しい状況です。なお、最近対策した箇所は、新井地区で落石により家屋に被害のあった場所の落石待受擁壁(完了)、落合地区の落石対策でモルタル吹付工事を現在発注し、施行準備中です。

③他の危険地区は把握しているか。

答弁 危険地域の把握は、平成